

2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月13日

上場会社名 株式会社アールプランナー 上場取引所 東・名
 コード番号 2983 URL <http://www.arrplanner.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梢 政樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 舟橋 和 (TEL) 052(957)5860
 四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第1四半期の連結業績(2024年2月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年1月期第1四半期 | 8,986 | 15.1 | 238 | — | 199 | — | 130 | — |
| 2024年1月期第1四半期 | 7,809 | 18.1 | 20 | — | △26 | — | △20 | — |

(注) 包括利益 2025年1月期第1四半期 130百万円(—%) 2024年1月期第1四半期 △20百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年1月期第1四半期 | 24.47 | 24.42 |
| 2024年1月期第1四半期 | △3.86 | — |

(注) 2024年1月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

四半期連結経営成績に関する注記

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年1月期第1四半期 | 26,128 | 4,432 | 17.0 |
| 2024年1月期 | 25,404 | 4,355 | 17.1 |

(参考) 自己資本 2025年1月期第1四半期 4,432百万円 2024年1月期 4,355百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年1月期 | — | 5.00 | — | 10.00 | 15.00 |
| 2025年1月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年1月期(予想) | — | 5.00 | — | 10.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年1月期の連結業績予想(2024年2月1日~2025年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 16,500 | 4.2 | 300 | 19.1 | 200 | 26.6 | 134 | 66.2 | 25.21 |
| 通期 | 35,000 | 9.1 | 850 | 59.6 | 640 | 78.9 | 430 | 93.9 | 80.91 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
 期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2025年1月期1Q | 5,385,480株 | 2024年1月期 | 5,385,480株 |
| 2025年1月期1Q | 70,800株 | 2024年1月期 | 70,800株 |
| 2025年1月期1Q | 5,314,680株 | 2024年1月期1Q | 5,370,138株 |

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善やインバウンド需要の回復などにより、景気も緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学的リスクに伴い資源価格及び原材料価格の高騰が継続しているほか、円安、物価上昇による個人消費への影響、金融資本市場の変動等、景気の先行きについては不透明な状態が続いております。住宅業界におきましては、子育てエコホーム支援事業等の政府による住宅取得支援策等が継続しているものの、国土交通省発表による全国の新設住宅着工戸数（出典：国土交通省 建築着工統計調査 2024年3月 月次データ）が、2024年1月から3月の累計で前期比90.4%となりました。当社グループでは新築一戸建の建設を主な事業としており、これに関連する「持家」の新設住宅着工戸数につきましては前期比91.0%、「分譲住宅（一戸建）」の新設住宅着工戸数につきましては同89.0%となっており、前期比マイナスで推移しております。当社グループが事業基盤の拠点を置く愛知県における新設住宅着工戸数（出典：国土交通省 建築着工統計調査 2024年1月から3月までの各月次データ、当社にて累計値を算出）は、「持家」につきましては2024年1月から3月の累計で前期比95.7%、「分譲住宅（一戸建）」につきましては同83.2%となっており、住宅業界を取り巻く環境については厳しい状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループは、戸建住宅事業における「注文住宅」×「分譲住宅」×「不動産仲介」のビジネス展開（ワンストップ・プラットフォーム）を推進して、「注文住宅」及び「分譲住宅」で培ったノウハウを相互に利用することで、顧客ニーズに合った戸建住宅の提案を行い、「不動産仲介」においては、戸建住宅に最適な土地情報の収集及び顧客への提案を行ってまいりました。また、テーマ性を持ったWebサイトやSNS、動画コンテンツを活用した当社独自のデジタルマーケティングを展開して関心の高い顧客層へ確実に当社グループの情報を到達させるとともに、住宅購入を検討中の潜在層へ幅広くアプローチする効率的な集客を行い、「デザイン」「性能」「価格」の3つの強みを重ね合わせたコストパフォーマンスの高い住宅の商品力により戸建住宅の需要を積極的に取り込んだ結果、注文住宅、分譲住宅ともに販売棟数が増加し、売上高は順調に推移いたしました。

一方で、費用面につきましては、人材獲得等への積極的な投資を行った結果、販売費及び一般管理費に関しては、人員増に伴う人件費、拠点増加に伴う地代家賃等が増加しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,986,354千円（前年同四半期比15.1%増）、営業利益は238,845千円（前年同四半期は営業利益20,805千円）、経常利益は199,274千円（前年同四半期は経常損失26,306千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は130,046千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失20,708千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅事業につきましては、首都圏エリアの中心である東京都における新設住宅着工戸数（出典：国土交通省 建築着工統計調査 2024年1月から3月までの各月次データ、当社にて累計値を算出）が前期比100.2%となったものの、当社グループの創業地である愛知県はマイナスで推移しており、厳しい環境が続いております。

こうした中、注文住宅につきましては、継続的な新規出店やマーケティング戦略の奏功で前連結会計年度の受注棟数が増加していたことから、販売棟数が増加し、売上高が好調に推移いたしました。

なお、注文住宅の請負工事につきましては、契約の締結から着工・竣工までが通常長期間に及ぶため、住宅展示場の開設が販売実績に反映されるまでタイムラグが生じることとなります。

分譲住宅につきましては、「分譲住宅（一戸建）」の新設住宅着工戸数は2024年1月から3月の累計で愛知県において前期比83.2%、東京都において前期比107.1%となっておりますが、顧客ニーズを捉えた土地の仕入れを行うとともに、独自のデジタルマーケティングにより集客につなげた結果、分譲住宅の販売棟数も増加し、売上高は好調に推移いたしました。

一方で、費用面につきましては、営業人員・設計人員・施工管理人員の積極的な採用を継続したことによる人件費、拠点増加に伴う地代家賃等が増加しております。

この結果、売上高は8,913,639千円（前年同四半期比17.6%増）、セグメント利益は466,223千円（前年同四半期比119.9%増）となりました。

（中古再生・収益不動産事業）

中古再生・収益不動産事業につきましては、主に中古住宅・収益不動産物件の売却及び賃料を計上しており、売上高は63,416千円（前年同四半期比72.6%減）、セグメント利益は20,750千円（前年同四半期比56.3%減）となりました。

（その他）

その他につきましては、主に顧客紹介手数料及び火災保険の代理店手数料であり、売上高は10,812千円（前年同四半期比43.4%増）、セグメント利益は10,805千円（前年同四半期比43.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて724,269千円増加し、26,128,811千円となりました。これは、流動資産が763,754千円増加し、24,276,949千円となったこと及び固定資産が39,484千円減少し、1,851,861千円となったことによるものであります。

流動資産の主な増加は、販売用不動産が933,184千円、現金及び預金が219,996千円増加したこと等によるものであります。

固定資産の主な減少は、減価償却により、有形固定資産が47,953千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて647,369千円増加し、21,695,965千円となりました。これは流動負債が1,610,417千円増加し、17,470,586千円となったこと等によるものであります。

流動負債の主な増加は、短期借入金が702,078千円、1年内返済予定の長期借入金が493,883千円及び顧客等から受領した前受金が315,478千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて76,899千円増加し、4,432,845千円となりました。

純資産の主な増加は、剰余金の配当53,146千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益130,046千円を計上したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の連結業績予想につきましては、2024年3月15日に「2024年1月期 決算短信」にて公表いたしました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,389,838 | 3,609,834 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 89,529 | 65,378 |
| 販売用不動産 | 10,156,819 | 11,090,003 |
| 仕掛販売用不動産 | 9,315,792 | 8,773,793 |
| その他 | 561,215 | 737,939 |
| 流動資産合計 | 23,513,195 | 24,276,949 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,190,607 | 1,142,654 |
| 無形固定資産 | 32,666 | 35,941 |
| 投資その他の資産 | 668,072 | 673,265 |
| 固定資産合計 | 1,891,346 | 1,851,861 |
| 資産合計 | 25,404,541 | 26,128,811 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,054,495 | 2,305,117 |
| 短期借入金 | 6,239,082 | 6,941,160 |
| 1年内償還予定の社債 | 85,000 | 85,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,906,059 | 5,399,942 |
| 未払法人税等 | 110,119 | 79,360 |
| 前受金 | 1,914,516 | 2,229,995 |
| 賞与引当金 | 155,000 | 73,835 |
| 完成工事補償引当金 | 36,550 | 38,422 |
| その他 | 359,346 | 317,752 |
| 流動負債合計 | 15,860,169 | 17,470,586 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 115,000 | 104,500 |
| 長期借入金 | 4,854,780 | 3,902,430 |
| 資産除去債務 | 214,946 | 215,091 |
| その他 | 3,699 | 3,356 |
| 固定負債合計 | 5,188,426 | 4,225,378 |
| 負債合計 | 21,048,596 | 21,695,965 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 397,135 | 397,135 |
| 資本剰余金 | 347,135 | 347,135 |
| 利益剰余金 | 3,659,250 | 3,736,150 |
| 自己株式 | △47,575 | △47,575 |
| 株主資本合計 | 4,355,945 | 4,432,845 |
| 純資産合計 | 4,355,945 | 4,432,845 |
| 負債純資産合計 | 25,404,541 | 26,128,811 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2024年2月1日 至2024年4月30日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 7,809,095 | 8,986,354 |
| 売上原価 | 6,750,523 | 7,653,053 |
| 売上総利益 | 1,058,572 | 1,333,301 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,038,486 | 1,094,456 |
| 営業利益 | 20,085 | 238,845 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 9 | 13 |
| 受取補償金 | 400 | 4,680 |
| 補助金収入 | 822 | 4,530 |
| その他 | 723 | 561 |
| 営業外収益合計 | 1,955 | 9,785 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 44,550 | 44,582 |
| その他 | 3,798 | 4,773 |
| 営業外費用合計 | 48,348 | 49,355 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △26,306 | 199,274 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,320 | — |
| 特別損失合計 | 1,320 | — |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | △27,627 | 199,274 |
| 法人税等 | △6,919 | 69,228 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △20,708 | 130,046 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △20,708 | 130,046 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △20,708 | 130,046 |
| その他の包括利益 | | |
| その他の包括利益合計 | — | — |
| 四半期包括利益 | △20,708 | 130,046 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △20,708 | 130,046 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 戸建住宅 | 中古再生・ 収益不動産 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,570,283 | 231,274 | 7,801,557 | 7,537 | 7,809,095 | — | 7,809,095 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 6,630 | 98 | 6,728 | — | 6,728 | △6,728 | — |
| 計 | 7,576,913 | 231,373 | 7,808,286 | 7,537 | 7,815,824 | △6,728 | 7,809,095 |
| セグメント利益 | 212,013 | 47,487 | 259,501 | 7,532 | 267,033 | △246,947 | 20,085 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、顧客紹介手数料や火災保険の代理店手数料等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△246,947千円には、セグメント間取引消去72,000千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△318,947千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 戸建住宅 | 中古再生・ 収益不動産 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,912,224 | 63,317 | 8,975,541 | 10,812 | 8,986,354 | — | 8,986,354 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,415 | 98 | 1,514 | — | 1,514 | △1,514 | — |
| 計 | 8,913,639 | 63,416 | 8,977,055 | 10,812 | 8,987,868 | △1,514 | 8,986,354 |
| セグメント利益 | 466,223 | 20,750 | 486,973 | 10,805 | 497,779 | △258,934 | 238,845 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、顧客紹介手数料や火災保険の代理店手数料等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△258,934千円には、セグメント間取引消去72,000千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△330,934千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 合計 |
|---------------|-----------|----------------|-----------|-------------|-----------|
| | 戸建住宅 | 中古再生・ 収益不動産 | 計 | | |
| 注文住宅 | 1,254,376 | — | 1,254,376 | — | 1,254,376 |
| 分譲住宅 | 6,038,268 | — | 6,038,268 | — | 6,038,268 |
| 不動産仲介 | 154,812 | — | 154,812 | — | 154,812 |
| リフォーム・エクステリア | 122,825 | — | 122,825 | — | 122,825 |
| 中古再生・収益不動産 | — | 231,274 | 231,274 | — | 231,274 |
| その他 | — | — | — | 7,537 | 7,537 |
| 外部顧客への売上高 | 7,570,283 | 231,274 | 7,801,557 | 7,537 | 7,809,095 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 7,567,351 | 219,075 | 7,786,426 | 7,507 | 7,793,934 |
| その他の収益 | 2,932 | 12,199 | 15,131 | 30 | 15,161 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、顧客紹介手数料や火災保険の代理店手数料等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、主に「リース取引に関する会計基準」等を適用して認識しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 合計 |
|---------------|-----------|----------------|-----------|-------------|-----------|
| | 戸建住宅 | 中古再生・ 収益不動産 | 計 | | |
| 注文住宅 | 1,789,463 | — | 1,789,463 | — | 1,789,463 |
| 分譲住宅 | 6,832,780 | — | 6,832,780 | — | 6,832,780 |
| 不動産仲介 | 166,650 | — | 166,650 | — | 166,650 |
| リフォーム・エクステリア | 123,329 | — | 123,329 | — | 123,329 |
| 中古再生・収益不動産 | — | 63,317 | 63,317 | — | 63,317 |
| その他 | — | — | — | 10,812 | 10,812 |
| 外部顧客への売上高 | 8,912,224 | 63,317 | 8,975,541 | 10,812 | 8,986,354 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 8,910,439 | 58,141 | 8,968,580 | 10,782 | 8,979,363 |
| その他の収益 | 1,784 | 5,176 | 6,960 | 30 | 6,990 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、顧客紹介手数料や火災保険の代理店手数料等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、主に「リース取引に関する会計基準」等を適用して認識しております。